

# 回覧

松本市広報 R6-16

松本市立筑摩野中学校・学校だより



## ふたむら

発行日  
令和6年7月25日  
令和6年度 第3号

本日7/23、1学期まとめの式が行われました。まだ肌寒かった桜咲く4月から、猛暑の7月まで。73日間の登校日数も、過ぎてしまえばあっという間だったかもしれませんが、様々な行事を通して、どの学年の生徒にも大きな成長が見られました。

### 1学年「高遠自然体験学習 (6/26)」

“主役は自分自身・みんなチャレンジャー！！”をテーマに、自然豊かな環境の中でグリーンアドベンチャー（オリエンテーリング）や昼食のカレー作りに挑戦し、体験を通して学級・学年づくりを進めました。この成長をもとに、2学期は学年生徒会を発足させる予定です。



班の皆と初めてのカレーづくり

### 2学年「戸狩宿泊体験学習 (6/25、26)」

“職と農を感じる学び多き宿泊学習”をテーマに、飯山市戸狩地区の14の民宿に分宿し、宿ごとに用意された農業体験やインタビューを通して、1次産業に従事する方々の苦労ややりがい学びました。今後さらにキャリア学習を通して職業観や自己理解を深め、3年次の進路選択につなげていきます。



汗まみれになりながらの農地整備

### 7月 授業クリニック 麻布教育ラボ所長 村瀬公胤先生

本校では昨年度の5月8日より、全学級で4人1組のグループ座席での授業がスタートしました。当初は戸惑いもありましたが、「向かい合う」ことで「対話」が生まれ、生徒同士が自然と関わりながら、お互いで学びを深め合う場面も増えてきました。

こうした「対話的・協働的」な授業を構築する力を教員が高めるために、本年度も麻布教育らぼ所長の村瀬公胤先生をお招きし、授業クリニックを行いました。2年7組の皆さん、皆で学び合う素敵か姿をありがとうございました。



2年7組国語の授業 生徒の姿に学ぶ

この他、性教育講演会（1、2年生）、薬物乱用防止啓発講座（3年生）進路講話（3年生）も行われ、命の大切さ、薬物の恐ろしさ、そして進路選択に向けて真剣に学ぶ機会となりました。



性教育講演会（2学年）



薬物乱用の恐ろしさを学ぶ



高校生の姿に自分を重ねる3年生

## 筑中生の誇り

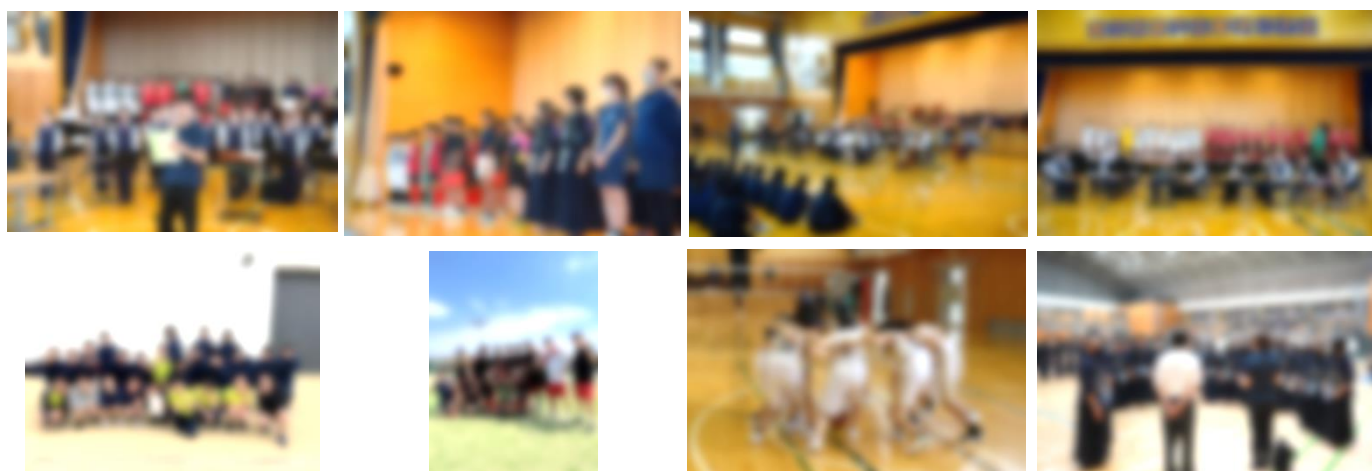
6月1日（土）に行われた中信陸上大会を皮切りに、約1か月半に渡り、県大会出場をかけて各部の熱い戦いが繰り広げられてきました。中信大会を勝ち抜き、県大会出場を果たした団体・個人を紹介します。

「陸上部（男子共通3000m準優勝・男子2年100m6位）」「野球部（準優勝）」「サッカー部（優勝）」  
「男子ソフトテニス部団体（優勝）・個人戦2ペア（準優勝・ベスト16）」「女子ソフトテニス部個人戦2ペア（ベスト8・ベスト16）」「女子卓球部個人戦2名（ベスト16・ベスト16）」「剣道部女子団体（優勝）・個人戦女子1名（ベスト8）」「新体操女子個人（フープ2位・リボン3位、総合準優勝）」「水泳女子400mフリーリレー優勝、女子200m平泳ぎ優勝、女子100m平泳ぎ準優勝、女子400m自由形4位、女子200m自由形4位、女子50m自由形3位・4位」吹奏楽部（金賞）です。（※合唱部は、7/31に中信大会があります。）

7/23現在、県大会を突破し見事北信越大会以上への切符を手にしたのは、「サッカー部（優勝）」「水泳女子400mフリーリレー（準優勝）」「柔道部（個人3位・団体優勝）」です！また、Ene-1（エネワン）全国大会を2022年度・2023年度と2連覇している科学技術部が3連覇をかけて、7/27、28に三重県鈴鹿市で行われる「2024 Ene-1 SUZUKA challenge」に挑みます！

3年生部員にとっては“最後の夏”。2年2か月に及ぶ部活動の集大成です。惜しくも上位大会への出場を果たせなかったチーム、個人もありました。しかし、たとえ記録には残らなくても、最後まで諦めずに戦い抜く姿は、見ている人々に感動を与え、永く人々の記憶に残ることでしょう。最後まで諦めずにチャレンジするこの姿こそ「筑中生の誇り」です。

部活や社会体育、習い事、日々の学習や生徒会、テスト勉強。そして受験勉強と進路選択。これからもいたるところで「筑中生の誇り」が見られることでしょう。



地域の皆様、保護者の皆様、いつも温かな目で見守っていただき、ありがとうございます。  
何かございましたら下記連絡先までお問い合わせください。

松本市立筑摩野中学校 担当 児玉 亨(生徒指導) 電話 58-2071(平日8:20~16:40)

(平日の時間外・土日・祝日・8月11日~16日は、松本市役所宿直 34-3000へお願いします。)